

平成28年度
四倉中学校

学校だより

12月14日(水) 第30号

文責 校長 中根 猛

アンサンブルコンテストに出場しました

12月10日(土)、アリオスでアンサンブルコンテストいわき支部大会が開催されました。本校からは、打楽器四重奏、クラリネット五重奏、金管六重奏に出場しました。審査の結果、打楽器四重奏は銅賞。クラリネット五重奏は、銀賞。そして、金管六重奏は金賞を受賞しました。出場した皆さんは、とても緊張していたようですが、練習の成果を発揮して素敵な演奏を披露しました。午前の打楽器四重奏を聴きましたが、いろいろな打楽器を使い、軽快にそして、力強く心うきうきするような演奏を披露しました。また、コンテストに出場しない部員の皆さんは、プログラムと筆記具を手に感想をメモしながら真剣に鑑賞していました。その鑑賞態度がとても立派でした。出場した皆さんを紹介します。

- 打楽器四重奏 鈴木咲弥さん 阿部桜子さん 鈴木颯太君 渡邊妃真里さん
- クラリネット五重奏 船川華陽さん 古市陽向さん 鈴木真子さん 鈴木心音さん
秦 佳乃さん
- 金管六重奏 太田道斗君 志賀美咲さん 佐藤史織さん 國玉知恵さん
大楽花菜さん 菅波美優さん

租税教室を開催しました

12月13日(火)の6校時に2年生を対象にした租税教室を開催しました。講師に、福島県いわき地方振興局県税部から職員の方がお越しになりました。本校が、本年度租税教育推進協力校に委嘱されたことによる事業の一環として開催しました。税金は、なぜ必要か。何に使われているのか。税金がなくなったらどうなるかということについて「私たちの暮らしと税」という資料や税金がなくなった社会を描いたアニメ「アナザーワールド」を視聴しながら進めました。そして、義務教育9年間にかかる税金での負担額が生徒一人当たり812万円であること。四倉中学校の2年生全員分は、およそ7億円という金額に関連して、実際の金額を体感するために1億円の札束のレプリカを持たせてもらいました。10kgの重さに驚いたようです。

生徒の皆さんは、真剣に話に耳を傾けていました。税金がなくなった社会は、道路も穴だらけ、警察も消防も個人負担、学校に通うためにまず、学資を稼ぐなど暗黒の世界が描かれたアニメに食い入るように見入っていました。

今回は、間接税、直接税という税の種類や消費税の仕組みなど税の基本を学ぶことができました。2年生は、5月に経済教育施設エリムで一ヶ月分の支出計画をたてる経済学習も体験しました。3年生になって社会科の公民で学ぶ税の学習に生かしてほしいと思います。

小中学校連携授業公開 英語を実施しました

12月13日(火)に小中学校連携授業公開を開催しました。小学校と中学校が連携して学力向上に取り組む手立ての一つとして、中学校で授業公開し小学校の先生に見てもらい指導に生かしてもらうように毎年行っています。今回は、小学校の先生に平成30年から実施される小学校高学年での英語教科化(年間70時間)に備えて中学校での英語の指導の実際を参観していただきました。

授業を公開したのは、2年1組です。授業は、伊藤美佐子先生とチャールズ・ドフィネ先生による指導です。今まで学習してきた言い方を使って四倉町について紹介する4文以上の英文を書いたり、発表したりしました。黒板には、四倉町の位置を示す方位磁石の拡大コピーや地図が貼られていました。小グループになって、まずは英作文に取り組みました。辞書を引きながら一生懸命に英作文に取り組みました。その後、グループ内や全体で発表し合いました。

学んだ単語や言い回しを駆使して英語で伝える練習をすることは、とても実際的な指導だと感じました。さらに、聴く人の興味を引く魅力的な伝えるべき内容をいかに持っているかも大切だと感じました。授業の後、英語指導について話し合いを持ちました。